

研究所だより

研究所責任者 武 敏夫

コロナ禍の収まる気配のないまま全ての企画が中止せざるを得ない状況の中、会館の管理としては体温測定に始まり、皆さんのが体調確認消毒等々、創作活動の妨げにならない様に万全を期しております。又通学時の感染防止にも、早朝登校帰りのラッシュも避けています。お陰様で特に体調を崩されて欠席される方もなく、毎回多くの受講生の真剣な質問に如何に回答するか、毎回頭を抱える嬉しい毎日です。さて新年度の春先に一度收まりかけたコロナ禍が大人しくなり、示現会研究所も新しい企画等に取り掛かるかと思い、数多い受講生の希望でもある「クロッキー教室」の開設をと思いました。しばらく休講していたこともあり試しに土曜日の午後、月に一度のみの企画でしたが案内のチラシの効果か、長い事休講していた為か、他の美術団体での休講のせいいか多くの方々が帰り際に「又来月もお願ひね！」と云われたのですが、残念ながら前にも増してコロナが頑張つてます。スママセン暫らく休みます。



今現在示現会では6回コースのモードル描写講座、大作風景講座、一般洋画講座が有ります。示現会研究所のホームページを参照ください。



▲ 研究所室内



▲ 講座風景